

ぶれいす東京 NEWS

Positive Living And Community Empowerment TOKYO



ぶれいす東京NEWS 2018年12月号

ぶれいすコラム 「女性用のピルとPrEP」



ぶれいすコラム

ぶれいす東京 NEWS2018年12月号から

女性用のピルと PrEP

池上 千寿子（ぶれいす東京 理事）



生島：PrEP（暴露前予防投薬）という新たな予防方法が諸外国では普及し始めています。これは、感染していない人が、抗HIV薬を内服することで、HIVの感染を予防するというものですが、aktaのPrEPのシンポジウムで池上さんが言ったコメント「気をつけよう、甘い言葉で売られるおクスリ」に引っかかりました。PrEPに反対とも取れるコメントですが、それはどのような意味だったのですか？

池上：「性の健康と権利」というテーマをもらって、…



今号のもくじ

ぶれいすコラム

お知らせ

- 認定NPO法人の申請手続きをしました
- JAMMINのチャリティTシャツの販売を12/31まで延長
- 冬季休業のお知らせ
- 聞こえる人、聞こえない人、どちらにも分かるHIV/エイズ予防啓発動画が完成
- 「チャリボン」が1月8日（火）よりスタートします

メディア対応

- 12月6日（木）毎日新聞動画に生島が出演
- 11月30日（金）J-WAVEに生島が出演

活動から

- 2018年度新人ボランティア合同研修報告
- ぶれいすトーク「国際エイズ会議 in オランダ・アムステルダム参加報告会」報告

VOICE ネスト・プログラムより

- 「第10回就職支援セミナー」感想文

活動実績

- 7月から9月の活動実績を公開しました
- 相談サービス部門 新規相談のまとめを公開しました

寄付・応援

相談窓口

VOICE

お知らせ

認定NPO法人の申請手続きをしました

皆様のご協力、応援を得て準備してきた認定NPO法人化ですが、12月20日に無事、申請書類を提出しました。多くのみなさまのご支援に心より感謝いたします。今後、実際に審査などが予定されていますが、なんとか年内に申請までこぎつけたことをご報告します。

 この記事を読む…



JAMMINのチャリティTシャツの販売を12/31まで延長

Tシャツ1枚あたり700円がぶれいす東京への寄付になります。ぜひぜひ応援してください。12月31日（月）まで購入ができなくなります。お急ぎください。

 この記事を読む…



12月29日（土）～1月4日（金）冬季休業のお知らせ

ふれいす東京事務所、ネスト・プログラムとともに、上記期間、冬季休業となります。新年は1月5日（土）12時より通常通りオープンします。なお、ポジティブラインは、1月4日（金）は相談を受けていますので、どうぞご利用ください。

- 「ポジティブライン」0120-02-8341 1月4日（金）13:00～19:00

聞こえる人、聞こえない人、どちらにも分かるHIV/エイズ予防啓発動画が完成

ふれいす東京がお手伝いした、ろう者のためのHIV啓発ビデオが完成して、今年の世界エイズデー（12月1日）に公開されました。研修や授業、学習会などで、どなたでもお使いいただくことができます。

クラウドファンディングも2019年1月31日まで継続中です。



 [この記事を読む…](#)

「チャリボン」が1月8日（火）よりスタートします

「チャリボン」は、株式会社バリューブックスが運営する、古本のリユースを活用してNPO・NGOなどの寄付集めのお手伝いをするサイトです。引っ越しなどで不要になった本やDVD、ゲームなどを「チャリボン」に送ることで、ふれいす東京に寄付することができます。

チャリボンのふれいす東京ページは、2019年1月8日（火）10時よりオープン予定です。詳細は、後日Webサイトなどでお知らせします。

なお、「BOOK募金」でのふれいす東京でのリサイルクル本の受け入れは、2018年12月14日で終了しました。これまで「BOOK募金」を通じて寄付をくださったみなさまに、この場をお借りして改めてお礼を申し上げます。引き続き、「チャリボン」を通じてご支援いただけますよう、お願ひいたします。

メディア対応

12月6日（木）毎日新聞動画に生島が出演

12月6日に配信された、まいもく第59回「HIV予防と治療の現在」に生出演しました。32分のフルバージョンと、12月20日公開の短縮版を見ることができます。



 [この記事を読む…](#)

11月30日（金）J-WAVEに生島が出演

ジョン・カビラさんがナビゲーターをつとめる「JK RADIO TOKYO

UNITED」の「COME TOGETHER」のコーナーに出演しました。一
カイブからトークの内容を読むことができます。



活動から

2018年度新人ボランティア合同研修報告

今年も新人ボランティアを対象にした各部門合同での研修を9月に3日間、新宿NPO協働推進センターにて開催し、19名が参加ました。



参加者感想文

「あたたかい『場』」ともぞう

(抜粋) 「この何年か、「ふれいす東京」のボランティア募集の広報を見るたびに、やってみたいけど…と悶々としていました。けど…のあとに続くのは、…」

「恩返しのつもりが…」サブロウ

(抜粋) 「…期待より不安な気持ちが大きかったのですが、今まで絶対に接点がないような様々な人の出会いもあり、グループワークでは初めて経験する内容もあり、…」

「だからこそ得たもの」ダン

(抜粋) 「…色々な発言の中で、一番印象深いのは「自分は陽性者であり、だからこそ得たものもたくさんあります」。…」

「個人の出来る範囲でのボランティア」Kio

(抜粋) 「…研修の受け始めは、「専門知識もないし、罹患者と話したり出来るのだろうか?」という考えが浮かび不安だったが、担当する業務によつては、…」

ふれいすトーク「国際エイズ会議 in オランダ・アムステルダム参加報告会」報告

2018年10月3日(水)に、「国際エイズ会議 in オランダ・アムステルダム参加報告会」を開催し、参加者・スタッフあわせて26名が参加しました。樽井正義氏、井上洋士氏、山口正純氏、大槻知子の4名の演者からはそれぞれに視点の違う、興味深い報告を聞くことができました。



参加者感想文

「学会、PrEP、自分自身」サブロウ

「オランダ・アムステルダムではハームリダ

(抜粋) 「…PrEP。僕は健康な人が、少なからず副作用のある薬を飲むことに、少し抵抗があります。単に…」

「世界で見れば状況はさまざま」ヒロト（服薬3年目）

(抜粋) 「…今回の会議で多く見られたテーマは、PrEPとU=Uだったようですが、HIVを持たない人への…」

「多様な視点からのAIDS2018」平吹悠介（30代/男性）

(抜粋) 「…AIDS2018の内容で印象に残っているのは、PARTNER2試験の結果が発表されたことです。…」

クション」ジャンジ（akta）

(抜粋) 「「薬物使用ルーム」の話が印象的でした。オランダは80年代からハームリダクションを…」

「日本でアムステルダムのインパクトを感じ」佐藤あきこ（看護師）

(抜粋) 「…なんと贅沢な報告会なんだろう?ぜひ参加したいとの思いが先に立ち、…」

「アンケート自由記述より」

「今、何が世界で課題にされているのかエイズの今を感じることができ、また、日本のこと、自分のことを考えるヒントになりました。」
ほか、12名の感想を掲載

VOICE

HIVやセクシュアル・ヘルスにまつわる、さまざまな「VOICE／声」を掲載しています。ぶれいす東京への応援コメント、サービスを利用しての感想、HIV検査を迷っている人へのHIV陽性者への声かけなど、お気軽にVOICEをお寄せください。

VOICE ネスト・プログラムより

ネスト・プログラムの中から「第10回就職支援セミナー」の3編の感想文をお届けします。

[2018年8月24日\(金\)に開催した「第10回就職支援セミナー」の感想文](#)

[「BEYOND ALL BORDERS」たかし（感染告知：2016年9月／服薬歴：2年／初参加／50代）](#)

(抜粋) 「…今回の参加でなによりも私が印象的だったのが、一見普通に見えるセミナーが実は参加者の多くはHIV陽性の方で、さらに企業の方々も…」



[「未来の自分を描く足がかりに」長谷川（40代/男性）](#)

(抜粋) 「…今回、就労支援セミナーに参加することで、私のような状況にある者への就労をサポートしてくれる団体や、企業の存在と触れる機会を得られたことが大きな収穫であった。」



[「就職って、彼氏選びのようなもの」（マサ／同性・相方あり）](#)

(抜粋) 「…HIVですってオープンにして就職活動をやったところで一体いくつの会社が内定を出し

てくれるのだろうか？…」



2019年1月23日（水）19:00「第11回就職支援セミナー」のご案内

このセミナーで、多くの陽性者の就職が決まっています。ぜひ参考にしてください。

[陽性者と家族の日記]

性別、年代、セクシャリティ、住んでいる地域など、さまざまなHIV陽性者が日記をつづっています。HIV陽性者の何でもない日常や、ちょっとした生活のかけらに触れてみてください。

[スタッフ日記]

ふれいす東京には、いろいろな人がかかわっていて、さまざまな活動がおこなわれています。ニュースレターや活動報告書ではお伝えできないひとりひとりの思いや、日々の風景があります。

活動実績

2018年7月—9月期の活動実績を公開しました

(以下、もくじ)

- ・ 2017年度の活動実績
- ・ 2018年度7～9月の活動実績ほか
Excelの表の下のタブで過去の実績を参照できます。
- ・ 相談サービス部門 新規相談事例（2018年度7-9月）
件数／属性／情報源／相談内容
- ・ 過去の実績



新規相談実績	
新規相談実績	
相談件数	■ 合計 138 件
性別	■ 男 84 人 女 54 人
年齢	■ 20 歳未満 1 人 21 歳～30 歳 11 人 31 歳～40 歳 33 人 41 歳～50 歳 46 人 51 歳～60 歳 36 人 61 歳以上 24 人
属性	■ 一般 111 人
情報源	■ 一般 12 件
相談内容	■ 一般 138 件
件数	■ 1 件 132 人 2 件 4 人 3 件 1 人 4 件 1 人
属性	■ 一般 23 人
情報源	■ 一般 46 件
相談内容	■ 一般 46 件
件数	■ 1 件 44 人 2 件 2 人
属性	■ 一般 42 人
情報源	■ 一般 82 人
相談内容	■ 一般 82 人
件数	■ 1 件 79 人 2 件 3 件 1 件
属性	■ 一般 33 人

相談サービス部門 新規相談の詳細を公開しています

今年度から、新規の電話相談や対面相談の内容を公開しています。ぜひご覧ください。



◆ 新規相談内容

HIV陽性者

<告知直後>（北海道/東北、関東）

- ・ 病院で陽性判明、前に自己検査キットでも陽性
- ・ 未通院、今後の仕事や生活について
- ・ 今後の治療や通院について不安
- ・ パートナーと生でできるよう検査したら陽性だった

<対人関係>（関東）

- ・ パートナーへの通知 ×2
- ・ 家族や子供への通知 ×2

寄付・応援

ふれいす東京の活動は、HIV陽性者たちのサポートに欠かせないものです。皆様のご協力が必要です。クレジット決済では、月々1,000円からサポートを続けることができます。

相談窓口

感染不安の電話相談、HIV陽性者・パートナー・家族など周囲の方、および判定保留・確認検査待ちの方のための電話相談、ゲイによるゲイのための電話相談があります。

Living with HIV

最近な人からHIV陽性と伝えられたあなたへ

Living with HIVは、HIV陽性者のパートナー・家族・友だち・職場の仲間などの、24編の手記と、基礎知識データを取りまとめた短いコラムなどからなります。



ふれいす東京NEWSの購読について

ふれいす東京NEWSはこれまでにメールアドレスを登録された方に、外部のメール配信システム（ブレインメール）を使って送信しています。送信不要の場合、またはアドレス変更をご希望の場合は専用ページで手続きができます。ブレインメール（@e.bme.jp）からのメールを受信できるように設定をお願いします。

[登録・解除フォーム](#)

特定非営利活動法人ふれいす東京

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-11-5 三幸ハイツ403

03-3361-8964 (月～土12-19時 ※祝祭日を除く)

Webサイト <http://www.ptokyo.org>

メールでのお問い合わせ office@ptokyo.org